

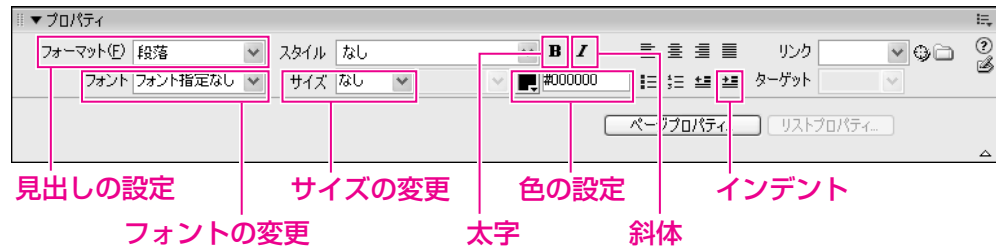
STEP4 文字に書式を設定する

1 文字の書式設定

文字に書式を設定して変化を付けることができます。
設定できる書式には、次のようなものがあります。

- 見出しを設定する
- サイズを変更する
- フォントを変更する
- 色を付ける
- 太字、斜体などで強調する

書式を設定するには、プロパティインスペクタを使います。

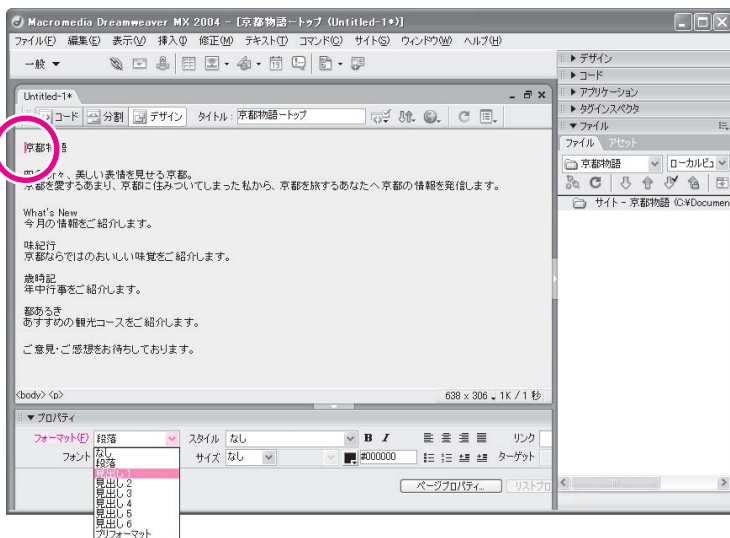


2 見出しスタイルの設定

Dreamweaverにはあらかじめ「見出し1」から「見出し6」までの見出しスタイルが用意されています。

見出しスタイルを設定すると、文章を階層構造で表示でき、メリハリのあるWebページを作成できます。

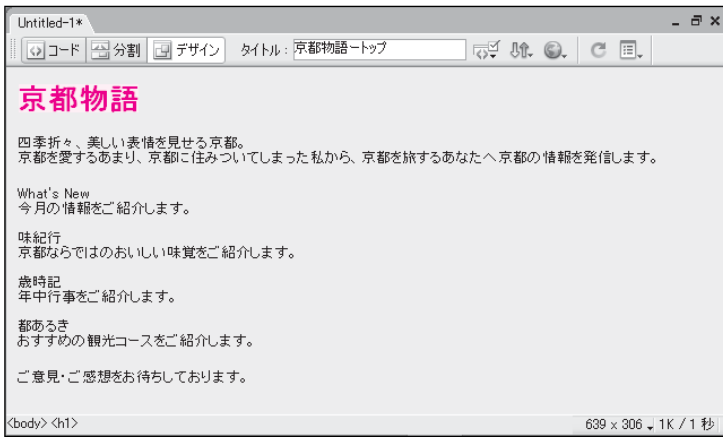
タイトル「京都物語」に「見出し1」を設定しましょう。



①「京都物語」の行にカーソルを移動します。

※行内であればどこでもかまいません。

②プロパティインスペクタの《フォーマット》の▼をクリックし、一覧から《見出し1》を選択します。



「京都物語」に「見出し1」が設定されます。



見出しスタイルの削除

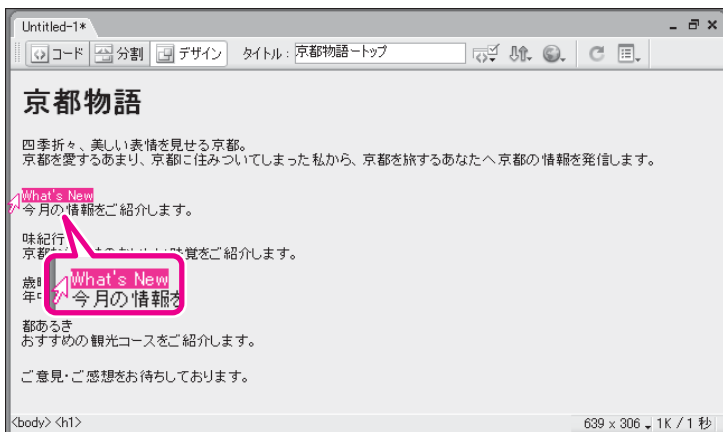
◆ボタン: 文字を選択→《フォーマット》の [] をクリックし、一覧から《なし》

3 文字サイズの変更

Webページの文字サイズは拡大したり、縮小したりできます。特に指定しなければ、ブラウザで設定されている標準の文字サイズで表示されます。


文字サイズを変更するには、プロパティインスペクタの《サイズ》で指定します。各項目の文字サイズを16ピクセルに設定しましょう。

※同じ文字サイズが指定されていても、ブラウザの種類によって表示されるサイズは若干異なります。



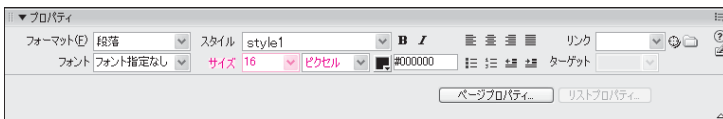
文字サイズを変更する範囲を選択します。

①「What's New」の行の左端をポイントします。

マウスポインタの形が  に変わります。

②クリックします。

行全体が選択され、反転表示されます。



③プロパティインスペクタの《サイズ》の [] をクリックし、一覧から《16》を選択します。

④単位が《ピクセル》になっていることを確認します。



Point! ピクセル

色が付いた小さな点のことで「画素」とも呼ばれます。画像のサイズやデスクトップの解像度の単位として使われます。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 総合練習
- 解答
- 索引